

様式第3号

令和8年度第1回一関市立厳美小中学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和8年度第1回一関市立厳美小中学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年4月30日（木）午後3時00分から午後3時35分まで
- 3 開催場所 一関市立厳美中学校 視聴覚室
- 4 出席者  
委員 佐藤武生委員（委員長）、佐藤奈保子委員（副委員長）、  
佐々木貴浩委員（副委員長）、  
遠藤寛文委員、佐藤達夫委員、鈴木こずえ委員、小岩恭一委員、  
五十嵐正一委員、伊藤夢来委員、  
小山奈美子委員（小学校長）、高橋弘寿委員（中学校長）、  
赤塚知秋委員（事務局）、和田智恵委員（副事務局）

※欠席者 千條幸男委員、徳永規幸委員

- 5 議題  
(1) 学校運営基本方針、まなびフェストについて  
(2) 委員長・副委員長の選任について  
(3) 学校生活状況について
- 6 公開、非公開の別 議題(1)(2)公開、議題(3)非公開
- 7 非公開の理由 児童及び生徒に関わる個人情報が含まれているため。
- 8 傍聴人 0人
- 9 議事内容

- (1) 学校運営基本方針、まなびフェストについて

○厳美小 学校運営基本方針、まなびフェストについて

委員 小学校の「厳美スタディ」とは、具体的に何か。

小校長 総合的な学習と生活科を中心に地域について学ぶ学習を厳美小学校では「厳美スタディ」と呼ぶ。その中には、防災教育や復興教育、キャリア教育も含める。

委員 「ふわふわ言葉」とは何か。

小校長 他人を傷つけない優しい言葉のこと。反対に傷つける言葉は「ちくちく言葉」と呼んでいる。

委員 昨年度から中学校との連携は聞くが、幼稚園等の連携はあるのか。

小 校 長 赤萩幼稚園との連携をしている。4月には今年度入学した児童について、3月には次年度入学する園児について他園とも情報共有をしている。

○厳美中 学校運営基本方針、まなびフェストについて

委 員 ふるさと隊について、年度初めの依頼方法はどのように。

中副校長 4月末に生徒にふるさと隊の希望を取り、5月に集約後活動開始。年度途中に市民センターの事業のチラシを配布することは可能だが、部活動の状況で参加できるかは不明。

・小学校、中学校の学校運営方針並びにまなびフェストについて承認をいただいた。

(2) 委員長・副委員長の選任について

・委員長に佐藤武夫委員、副委員長に佐藤奈保子委員並びに佐々木貴浩委員が選出され、承認いただいた。

(3) 学校生活状況について

小副校長 今年度、厳美地区地域コーディネーターが決まり、5月13日より勤務。学校の教育活動に必要なボランティアを募集し、取りまとめるのが主な仕事内容。また、一緒にボランティアと活動したり活動記録をまとめたりもする。小学校では、花壇や校庭の整備、ミシン等の補助をボランティアにお願いしたい。

中副校長 中学校は、昨年度と同じく環境整備の時をお願いしたい。

委 員 昨年度、小中学校合同で運動会を行うと聞いた。今年度は行わないのか。

小副校長 行事のねらいや競技内容等、小中で話し合いを進めていく。

委 員 本寺小・中学校は、統合前から合同で行っていた。小学生は中学生を見て頼もしく感じ、中学生は小学生を優しく誘導していた。今の厳美小学校の運動会でも中学生が手伝いに来ていてよいと思う。

委 員 達古袋では、小学校と保育園と地域と一緒に運動会を行っていた。地域の運動会になっていた。

委 員 管理職が3人も変わった。新しい環境に大変だろう。子どもたちは、小6・中3の姿を見て育つ。いいところを見つけて育ててほしい。また、小5・中2については、1年間をかけて次年度最高学年になる意識をつけていてほしい。

委 員 骨寺村荘園や竹あかり等の地域・郷土に関わる活動について、児童生徒や保護者に理解いただきたい。みんな厳し美しの里協議会の一員である。

- ・ 小学校、中学校の学校生活状況について理解いただけた。

10 担 当 廠美小学校